

会議名	令和5年度 第2回 大和市青少年問題協議会
開催日時	令和5年10月3日(火) 14時00分から
開催場所	大和市役所本庁舎5階 全員協議会室
出席者	古谷田会長、柿本副会長、布瀬委員、前田委員、齊藤委員、高島委員、溝口委員、川島委員、丸田委員、黒田委員、森委員、大井委員、畠山委員、原岡委員、小川委員、森園委員、岩崎委員、高橋委員 以上17名
欠席者	石井委員、山本委員 以上2名
幹事	樋田こども部長、前田教育部長、新比叡健康福祉部長、壺井指導室長、小野大和警察署生活安全第一課少年係長 以上5名
事務局	こども・青少年課長、青少年相談室長、青少年相談室係1名、こども・青少年活動推進係1名、こども・青少年育成係3名 以上7名
担当課	こども部 こども・青少年課 こども・青少年育成係 Tel.046-260-5224
傍聴者	0名
公開の状況	公開(議題(2)の個人情報を含む審議を除く)
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第51回大和市青少年健全育成大会について</li> <li>(2) 令和5年度大和市青少年健全育成大会被表彰候補者の選考について</li> <li>(3) その他</li> </ol> </li> <li>4. 副会長あいさつ</li> <li>5. 閉会</li> </ol>
内容	<p>質疑応答等(○…委員 ●…事務局等)</p> <p><b>【議題】</b></p> <p><b>(1) 第51回大和市青少年健全育成大会について【資料1】</b></p> <p>●《こども・青少年課》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内閣府では、毎年11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定めており、本市においても、毎年11月に「青少年健全育成大会」を開催している。これ以外にも、毎年11月に様々な啓発活動を実施してきた。</li> <li>・先般、「子供・若者育成支援強調月間」について、今後は、こども家庭庁における取組として、名称を「秋のこどもまんなか月間」に変更し、従来の取組を実施していくことが示された。</li> <li>・これに伴い、「第51回大和市青少年健全育成大会開催要項」について、すでに6月の第1回青少年問題協議会で承認いただいた内容ではあるが、市青少年健全育成大会の趣旨に示している文面において、新たな国の状況に合わせた内容に修正させていただくものである。</li> <li>・本大会の主催は、大和市青少年問題協議会、大和市、大和市教育委員会で、後援については、委員の皆さまの推薦母体である各団体とさせていただきたく、ご協力のほど、お願い申し上げます。</li> <li>・開催日時については、令和5年11月25日の土曜日の午後2時から午後3時30分までを予定している。</li> </ul>

- ・会場は、昨年と同様に文化創造拠点シリウスのメインホールとし、本大会の司会には市内市立中学校の生徒に務めていただく予定である。
- ・大会次第について、当日は、主催者挨拶として、本協議会会長の古谷田市長からご挨拶をいただき、来賓紹介、主催者紹介の次に、表彰を行う。
- ・表彰については、資料2-1～資料2-5にある、「青少年善行ほう賞」「青少年育成活動推進者表彰」、「青少年健全育成作文集『明るくたくましく』掲載者」となっている。選考結果等の詳細については、次の議題（2）で、説明、報告を行う。
- ・その他次第にあるとおり、発表等を行い、本協議会副会長の柿本教育長からご挨拶をいただき、閉会する流れとなる。

## **（2）令和5年度大和市青少年健全育成大会被表彰候補者の選考について（資料2-1～2-5）**

### **●《こども・青少年課》**

- ・資料2-1を基に説明する本市では、大和市青少年健全育成大会において、「大和市青少年育成活動推進者表彰」及び「大和市青少年善行ほう賞」として、青少年健全育成を目的に地域などで積極的な活動を継続されている方や、善い行いをした青少年を表彰している。
- ・表彰者の選定は、青少年関係団体等の長及び自治会などからの推薦をいただき、「青少年健全育成大会表彰選考委員会」にて審査を行い、本協議会の審議を経て決定する流れとなっている。
- ・この「青少年育成活動推進者表彰」及び「青少年善行ほう賞」については、第1回青少年問題協議会で承認いただいたのちに、各関係団体に推薦依頼を行い、推薦書を取りまとめ、8月29日に行われた表彰選考委員会にて、候補者の選考審査を行ったものとなる。
- ・令和5年度の選考結果について、柿本副会長よりご報告をお願いする。

### **○《柿本副会長（表彰選考委員会会長）》**

- ・当日は、表彰選考委員である、黒田委員、森委員、森園委員、大井委員、高島委員そして私の計6名の出席により、各団体等からご推薦いただいた、青少年育成活動推進者・青少年善行ほう賞の被表彰者の選考を行った。
- ・資料2-1の「令和5年度大和市青少年育成大会被表彰候補者概要」に記載されているとおり、青少年育成活動推進者については16名、青少年善行ほう賞については9名の推薦があった。選考の結果、全ての被表彰者を表彰の対象とすることとなった。

### **●《こども・青少年課》**

- ・「資料2-1」の表のとおり、活動推進者表彰として、今年度は、自治会から1名、家庭・地域教育活性化会議から4名、青少年指導員連絡協議会から7名、母親クラブ連絡協議会から2名、大和少年補導員連絡会から2名、計16名が推薦された。前年度15名と比べて、ほぼ同数となっている。
- ・また、善行ほう賞については、前年度1名に対し、今年度は9名が推薦されている。
- ・続いて、健全育成大会作文掲載者について「資料2-4」、「資料2-5」に沿ってご説明する。
- ・今年度も夏休み期間に小学校5年生、中学校2年生、高校2年生を対象に学校を通し

て作文の募集を行った。

- ・今年度の作文応募者数と昨年度からの推移は「資料2-4」に記載しているとおりである。
- ・今年度は、小・中・高合わせて2,410名の児童、生徒より応募いただき、昨年度と比べ180名の増加となり、非常に多くの方から応募をいただいた。
- ・「資料2-5」は、大和市青少年健全育成作文集「明るくたくましく」への掲載者の名簿である。
- ・各学校から代表としてご推薦をいただき、小学校からは聖セシリア小学校を含めて20名、中学校からは9名、高校は大和南高等学校と柏木学園高等学校から2名、計31名のご推薦をいただいた。
- ・31名の方々については、作文集「明るくたくましく」へ作文の掲載を行い、青少年健全育成大会の中で表彰も行う。
- ・さらに小学校、中学校、高校の推薦者の中から1名ずつ、代表として作文の朗読の発表をお願いする。朗読者については、現在、現在各学校と調整をしているところである。
- ・作文募集にあたっては各小・中・高校の先生方にも協力いただき、心より御礼を申し上げます。

⇒異議なしのため、承認された。

### (3) その他

#### 【連絡事項】

##### ●◀こども・青少年課▶

- ・本日委員のお手元にある資料のうち、次第にて記載したとおり、「資料2-2」、「資料2-3」、「資料2-5」については、個人情報を含むものとなっているので、本会議終了後に回収する。

#### 【その他のご意見等】

##### ○◀森園委員▶

- ・議題(1)第51回大和市青少年健全育成大会の次第のなかで、「こども体験事業発表」とあるが、具体的にこの内容を教えていただきたい。

##### ●◀こども・青少年課▶

- ・大会当日は、こども体験事業として訪問した陸前高田市等の皆様と交流した内容について、子どもたちがスライド等で発表をするものである。

##### ○◀森園委員▶

- ・すると、11年間、陸前高田市での体験発表であるか。

##### ●◀こども・青少年課▶

- ・10年の節目であるが、内容はこども体験事業の発表を行う。

##### ○◀森園委員▶

- ・いつも素晴らしい発表を見て、私も感動しているが、ほかに体験ということについては、何か予定をしているか。

●《子ども・青少年課》

- ・今回、陸前高田市に行かせていただいたが、まずは「子どもたちに何を伝えるべきかと」というところを一番重点に置いている。まず、そこから議論を進め、最終的に陸前高田市への訪問という結果になっている。
- ・「子どもたちに何を伝えるべきか」というところから検討したうえで、今後の手法について考えていきたいと思っている。

○《森園委員》

- ・「何を伝えるか」ということは本当に大切なことで、私もとても素晴らしいことと思うが、「体験」ということに関しては、伝えることも大切で、また、覚えることも大切で、感じることも大切である。体験に関しては、幅広くグローバルにこれから取り組んでいただければよいと思う。

○《古谷田会長》

- ・私も「レジリエンス教育」を掲げて、心が負けないような逆境力を培っていきたいと思っている。こういった体験事業を10年ほど行っていることを活かしつつ、また新たなものを活かしていきたいと思うので、ご支援をお願いします。